

前橋文学館
令和8年2月10日

令和8年度博物館実習実施要項（前橋文学館）

水と緑と詩のまち前橋文学館（以下、前橋文学館）では、博物館法で定める「学芸員」資格の取得に必要な「博物館実習」課程の単位取得を目指す大学生・大学院生のために、下記のとおり実習生の受入を行います。

記

1 対象

下記の条件をすべて満たす者とします。

- (1) 現在、大学または大学院に在学中であること。
- (2) 学芸員資格に必要な科目単位をすべて取得しているか、又は令和8年度内に取得見込みであること。
- (3) 文学館の業務、日本文学及びその関連資料に関心があること。
- (4) 前橋市又は群馬県との関わり（実家、学校、勤務先等）があること。

2 受入人数

4～6人程度

3 実施期間

令和8年7月30日（木）から8月4日（火）まで（8月2日（日）は休日とします。）

※詳細な内容は、受け入れが決定してから通知します。

4 実施場所

前橋文学館（群馬県前橋市千代田町三丁目12番10号）

5 実習内容

講義および前橋文学館の事業（収集・保存・研究、展覧会、教育普及、広報）に即した実習および作業を行います。

6 申込方法

希望者本人が下記の要領で書類を提出してください。文学館で書類選考を行い、申込者本人に選考結果、および実習期間を通知します。なお、受け入れ内定後、所属大学から実習受入依頼書を提出してください。

- (1) 募集期間 令和8年2月10日（火）～令和8年3月10日（火）必着

※選考結果については、令和8年3月31日（火）頃を目安に発送します。

- (2) 提出書類 所定の申込書 ※別紙のとおり

(3)提出先 〒371-0022
群馬県前橋市千代田町三丁目12番10号
前橋文学館 博物館実習受入担当宛

7 その他

- (1)申し込みは希望本人が行ってください。
- (2)実習費用不要。ただし、交通費、宿泊費、実習中の食事等は自己負担となります。
- (3)実習内定者には事前学習を課します。課題内容は以下のとおりです。

実習中、萩原朔太郎生誕140年記念展関連ワークショップを実施します。実習生に運営をサポートしていただくため、萩原朔太郎について、どのような人物か、どのような作品があるか、どのような作風か、などを事前に調べて紙1枚（A4）にまとめてください。400～800字程度。なお、出典、引用元も必ず表記すること。

- (4)実習に際し、対物・対人保険の加入の有無について確認する場合があります。

以上

博物館実習申込書

令和 年 月 日提出

ふりがな		
氏名		
生年月日	年 月 日 生 (満 歳)	性別
携帯電話		E-MAIL
ふりがな		電話
現住所 〒		FAX
ふりがな		電話
実習期間中の寄留先 (予定でも可) 〒		FAX
所属大学名／学部／学科／専攻／学年 (令和8年度)		
大学側担当部課および担当者名		
大学住所 〒		
電話	FAX	

現在研究している分野やテーマ（400字程度）

（氏名）

前橋文学館で実習を希望する理由（400字程度）

（氏名）

※記載された個人情報を実習受入以外の目的で使用することはありません。

■提出先 〒371-0022
群馬県前橋市千代田町三丁目12番10号

前橋文学館 博物館実習受入担当宛

■提出期限 令和8年3月10日（火）必着